

日本郵便株式会社北陸支社との包括連携協定に基づく主な取り組み

安全で豊かな地域のくらしの実現に関すること

●「横断歩道de歩行者ファースト」キャンペーン

日本郵便(株)北陸支社は、県内郵便局における反射材の配布など、県の交通安全対策に積極的にご協力いただいています。「横断歩道では歩行者を優先する」という交通ルールを守る意識を醸成する県のキャンペーンにもご参加いただき、県内の配送車両270台に横断歩道での歩行者優先を宣言するSTOPマグネットシートを掲示いただきました。



配送車両に掲示いただいたマグネットシート

地域・経済の活性化に関すること

●観光・物産PR

KITTE名古屋にて中京圏からの誘客拡大に向けた魅力発信イベントの開催にご協力いただき、中部縦貫自動車道の県内全線開通のPRにもつながる有意義なイベントになりました。



イベントの様子

●ご当地フレーム切手等の発行

フレーム切手(「養浩館庭園の四季」、「戦国城下町の妖怪たち」)、丸岡城がデザインされた福井県版年賀状の発行などにより、観光地等の魅力を県内外に発信していただきました。



ご当地フレーム切手、福井県版年賀状

●ふくい桜マラソンへの協力

郵便局社員の方にボランティアとして参加いただいたほか、福井松本郵便局前の沿道にてランナーを応援いただき、ふくい桜マラソンの盛り上げにご協力いただきました。



ランナーを応援する様子

その他の取り組み

●郵便局の地方創生の取組み

同社は現在、県内の全市町とも包括連携協定を締結し、地方創生に積極的に貢献いただいています。

また、全国約24,000局の郵便局ネットワークを活用し、住民票の発行などの自治体窓口事務を取り扱っています。

県内では現在7つの市町が郵便局に窓口事務を委託し、住民サービスの向上にも貢献いただいています。